

■ JADCA 事務局から会員の皆様に E-mail にて JADCA NEWS を配信いたします。

1. 平成 22 年度定時社員総会の開催

平成 22 年度の定時社員総会が、去る 5 月 11 日(火)にホテル ルポール麴町(平河町)にて開催されました。

司会の中村総務委員長から本会の有効成立報告を受けて大廻会長から開会挨拶の後、議案審議に入り、下記議案が審議の上各々原案通りに承認されました。

なお、新専門委員会の概要については、協会 H.P に掲載していますので、ご高覧ください。

<http://www.jadca.jp/activity/organize.html>



- 第 1 号議案 平成 21 年度事業報告並びに決算の承認
- 第 2 号議案 専門委員会の一部改正
- 第 3 号議案 評価委員会における認定委員会の創設
- 第 4 号議案 青年部会運営規定の一部改正

審議終了後は、3 月末に米国 NADCA の総会に出席した大廻会長からの参加報告があり、その後総会記念講演に移り、東京電力株式会社産業エネルギーソリューション部スペシャリスト原田光朗氏にご登壇いただき、『ヒートポンプ&その活用最前線』と題して分かりやすくご講演いただきました。空調システムにおける省エネの可能性を学びました。

この後情報交換会に移り、恒例により JADCA 学術顧問の山崎省二先生に乾杯音頭をお願いしました。なお、山崎先生はこのほど(社)日本空気清浄協会(JACA ※)の会長に就任されましたので、ご報告いたします。 ※ <http://www.soc.nii.ac.jp/jaca/index2.htm>

2. 本年度上期の研修・講習

ダクト清掃実践基礎コース(営業コース) 8/26(木)～27(金)

昨年度に引き続き標記営業コースを開講します。

営業、見積もり、清掃方法等業務全般を網羅しており、新会員はもちろんのこと、既会員の新人研修としても最適かと思います。

また、1 日目終了後に懇親会も予定しており、講師陣と膝を交えてざっくばらんな形で意見交換や相談事も出来、既参加者からも好評の講習会ですので、ふるってご参加ください(参加希望者はメールにて事務局にお申込みください)。

- 開講前提 受講者 3 名以上
- 受講資格 JADCA 会員の社員
- 受講料 一人 税込 3 万円 (2 日間の昼食代、懇親会費 含む)
- カリキュラム 協会 H.P ご参照 <http://www.jadca.jp/info/seminar/index.html>

空調システム汚染診断士対象 診断実践講座 7/21(水)

標記診断士の呼称については、ビルオーナー側の心証に配慮して、「汚染」の文字を省いた「空調システム診断士」を通称として広く使用することとし、既診断士資格取得者 34 名に「空調システム診断士 資格証」を新資格証として再交付しております。

診断実践講座は診断士養成研修をフォローするものとして、有資格者を対象に年に

2～3回開講する予定です。教材には**診断ビデオ**とこのほど製本された**養成研修テキスト** (http://www.jadca.jp/info/publish/shindanshi_text_100601.html)を使用します。

第1回(7/21)をJADCA 会議室にて下記の通り開講しますので、**養成研修だけでは足りず、もっと診断実務を習得したい**と希望される方はEメールに添付の受講申込書でお申込み願います。

- 受講資格 「空調システム診断士」資格者
- 受講料 一人 1万円(税込み)
- 募集人員 先着 15名
- カリキュラム(13時～17時半)

時刻	演題	講師
13:00	開講	
13:05	空気環境測定の歴史 空気環境汚染の実例	JADCA 学術顧問(日本空気清浄協会 会長) 山崎 省二
14:35	休憩	
14:50	測定機器を使つての粉塵調査トレーニング データの見方と報告の仕方について	JADCA 技術・業務委員長 清水 晋 JADCA 評価委員長 佐藤 博
15:50	測定機器を使つての微生物調査トレーニング データの見方と報告の仕方について	
17:20	受講アンケート、修了証書交付	

ダクト清掃作業従事者研修

22年度の従事者研修を7/8の**東京会場**を皮切りに、下記6会場にて順次実施いたします。現在東京会場での募集をご案内していますので、お早めにお申込みください。

22年度従事者研修計画 全国6地区

地区	関東 一円	関西 一円	中部 一円	甲信越	九州	北海道
開催地	東京	大阪	名古屋	新潟	福岡	札幌
開催日	7月 8日(木)	9月 17日(金)	10月 14日(木)	11月 2日(火)	11月 26日(金)	22年2月 16日(水)
会場	ビルメンテナンス 会館	エル・おお さか	名古屋商工 会議所	新潟テルサ	アクロス 福岡	札幌ビルメン テナンス会館

3. H. P等のネット活用戦略

一昨年のJADCA 創立20周年記念式典時をピークに会員数が減少傾向にありましたが、最近全国各地から新規入会が増えてきました。しかもその**ほとんどが紹介者なしで、協会のH.Pを見られて入会申込みする会員が多くなっています。**

事業活動の拡充とともに協会H.Pでの情報発信の重要性を再認識するところです。

昨年度H.Pにアップした**ユーザーのための会員検索システム**も、「おかげでお客様から見積もり依頼が来るようになった」と連絡いただける会員も出てきました。

最近のJADCA新会員

入会月	所在地	会員名	代表者	主たる業務
21.12	東京	物産ファシリティーズ(株)	有田 敬	清掃、各種保守管理
22.4	山形	(株)アドクリーン	安藤 昌則	厨房内の作業環境浄化・改善サービス
22.4	神奈川	(株)アキュアリンク	杉崎 信一	総合ビルメンテナンス
22.4	静岡	(株)岩田工業	岩田 紀人	空調ダクト、給排気ダクト設備工事等
22.7※	福岡	(株)協立エアテック	久野 幸男	空調・防災機器の製造販売

※7/6の役員会を経て正式に入会予定

今後ともH.P等による情報発信力を強化すべく、下記方針で臨んでいきます。

◇ **JADCA の情報財産をよりオープンにする。**

世界的に積極的に公開する方が主流になっており、JADCA も会員組織として会員の優位性は保持しながらも今後積極的に情報公開していきたい。

- 会報「JADCA NEWS」を協会H. P に掲載する(会員には事前にメール配信)。
- 委員会活動状況をH. P で紹介する(最新の研究論文等は会員専用ページに)。
- ダクト内での汚染状況の動画を協会H. P のトップページに掲載する。

◇ **JADCA の方から他のネットサイト等へのアプローチ**

消費者への室内空気の安全性の啓発を目的に昨年 H.P 上の「室内空気検定」を実施し、600 名もの予想以上の反響がありました。しかし、一過性に終わる面もあり、消費者からの協会H. P へのアクセスを待つだけではなく、空気関連やぜんそくなど病気に関するもの、いろいろなサイトに **JADCA からアクセス**していくことを検討していきたい。また、**Twitter** や **You Tube** などの活用も模索したい。

5. 青年部長会議と第 2 回全国大会

各支部の若手間のリーダーであり、全国大会では世話役を担う青年部長が一堂に会し、**第 1 回青年部長会議**が開催されました。



冒頭中村総務委員長から会議の趣旨が説明され、各青年部長から自己紹介と支部での活動状況報告があった後審議に入り、熱心かつ真摯な討議がなされました。的を射た下記の意見については、7/6 の JADCA 三役会(常務理事以上)に報告され、全国大会の運営等に反映されることとなります。

なお、**全国大会**の正式な案内は 7 月中旬を予定。

第 1 回青年部長会議 要旨録

1. 日時 平成 22 年 5 月 26 日(水) 15 時～17 時
2. 会場 JADCA 会議室
3. 出席者 総務委員長 中村一午 北海道・東北支部 大庭孝仁 関東支部 徳野由香、
東京・神奈川支部 小室誠 長縄陽子 東海支部 佐藤哲史
関西支部 中川聡 九州支部 佐々木良信
4. 青年部長の意見
 - 22 年度の青年部長の選任について
 - ・ 原則として現青年部長が 22 年度も継続して担いたい。
 - ・ 青年部会の資格年齢が 40 歳未満から 45 歳未満に引き上げられ対象者も増えるハズなので、速やかに全支部男女 1 名ずつの青年部長が配置されるべきではないか。
 - 9 / 2 の青年部会全国大会の運営について
 - ・ 前回の記念講演は今回中止し、その時間帯に「JADCA の各委員会の発表と質疑応答」を充て、委員会活動に直接関わる機会が少ない若手社員達が JADCA の活動をよく理解できる機会を設けた方が良い。
 - ・ アトラクションでは、前年度好評であった抽選会は 22 年度も実施した方が良い。
 - ・ 支部対抗アトラクションについては、各支部の会員数の問題や時間に余裕が持てないなどの理由により、時期尚早ではないか。

JADCA 青年部会 第 2 回全国大会 日程案

- (1) 開催日 平成 22 年 9 月 2 日(木) 14 時 30 分～18 時
- (2) 会場 ホテル「ルポール麹町」(麹町会館) 3F アメジストの間
東京都千代田区平河町 2-4-3 TEL:03-3265-5365
http://www.leport.jp/map/acsses_b.html
- (3) 参加対象
 - ① 6 支部の青年部長(45 歳未満)
 - ② JADCA 会員企業社員の希望者(年齢制限なし)
 - ③ JADCA 役員(一人当たり参加費 ①、②の青年部長等 3 千円、 ③JADCA 役員 5 千円)

7. 22年度6月～9月の行事予定(友好他団体も含む)

- **6/7(月)**
22年度第2回空調システム清浄化委員会 (於 JADCA 会議室)
- **6/9(水)～10(木)** 研究発表
JACA プレ ISCC 研究発表会 (於 東工大蔵前会館)
(JADCA 発表論文は会員専用ページに)
- **6/11(金)** 講師派遣
建築物環境衛生管理技術者講習会監督者(大阪会場) (於 阪急千里中央ビル)
- **6/23(水)**
平成22年度第2回厨房委員会 (於 JADCA 会議室)
- **6/24(木)** 講師派遣
平成22年度NIPH 短期研修 建築物衛生研修 (於 国立保健医療科学院)
- **7/8(木)**
平成21年度ダクト清掃従事者研修(東京会場) (於 ビルメンテナンス会館)
- **7/9(金)** 講師派遣
建築物環境衛生管理技術者講習会監督者(沖縄会場) (於 浦添市産業振興センター)
- **7/16(金)** 講師派遣
建築物環境衛生管理技術者講習会監督者(東京会場) (於 三田国際ビル)
- **7/21(水)**
第1回診断士対象診断実践講座 (於 JADCA 会議室)
- **7/22(木)** 講師派遣
建築物環境衛生管理技術者講習会監督者(福岡会場) (於 生活衛生食品会館)
- **7/28(水)**
日中建築物環境衛生技術交流会 (於 中国 上海)
- **8/4(水)～6(金)** <講習期間 8/3～6>
ダクト清掃監督者(新規)講習会(東京) (於 TKP 代々木ビジネスセンター)
- **8/19(木)** 講師派遣
建築物環境衛生管理技術者講習会監督者(名古屋会場) (於 名古屋工業大学)
- **8/26(水)～27(木)**
21年度ダクト清掃実践基礎コース(営業コース) (於 JADCA 会議室)
- **8/31(火)** 講師派遣
建築物環境衛生管理技術者講習会監督者(大阪会場) (於 阪急千里中央ビル)
- **9/2(木)**
JADCA 臨時理事会 (於 ルポール麴町)
- **9/2(木)**
第2回(平成22年度)JADCA 青年部会全国大会 (於 ルポール麴町)
- **9/8(水)** 講師派遣
建築物環境衛生管理技術者講習会監督者(東京会場) (於 三田国際ビル)
- **9/15(水)** 講師派遣
建築物環境衛生管理技術者講習会監督者(北海道会場) (於 ビルメンテナンス会館)
- **9/17(金)**
平成22年度ダクト清掃従事者研修(大阪会場) (於 エル・おおさか)
- **9/22(水)**
平成22年度第3回空調システム清浄化委員会 (於 JADCA 会議室)

JADCA NEWS 編集事務局

〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町13番1号

TEL:03-5754-3201

FAX:03-3726-3319

[e-mail:info@jadca.jp](mailto:info@jadca.jp)